



代表取締役の佐名田一郎さん

住む人を笑顔にする 高付加価値の住宅づくり



株式会社アイビ建築

(代表者) 佐名田 一郎
(住 所) 京都市伏見区向島庚申町124-1
(TEL) 075-601-6151
(URL) <https://www.ai-bi.co.jp/>

(事業内容) 住宅の新築・リフォーム、不動産売買の仲介など

目に見えない価値を
数値化し
強みを生み出す
資産に変える

機能性や使いやすさだけでなく、デザイン性を重視したリフォーム事業に力を注いでいる。トイレのリフォーム工事では、汚れがつきにくく掃除しやすい床材を採用、手洗いの水道配管をシックなパネルで覆い、足もとに間接照明を仕込むなど、まるでホテルのような高級感あふれる雰囲気仕上げた。大手設備メーカーが主催するコンテストでは6年連続で全国入賞するなど、その優れたデザイン力は顧客から高い評価を得ている。

「経験値を会社の資産に変えていきたい」と佐名田さん。例えば、この部屋の大きさ、壁の色なら、どんな種類の照明器具をどれくらいどの明るさや色、間隔で配置すればいいのか…。スタッフ一人ひとりが培ってきた感性や知識を目に見える形でマニュアル化し、全員で共有することで、会社が提供できるサービスの質の向上につなげようとしている。

技術と知恵を組合わせた
高断熱・高気密の家で
長期間快適に安心できる
生活を提供

5年前、ドイツの住宅技術と出会ったことをきっかけに、高性能エコハウスの施工販売を始めた。壁や天井には一般住宅の2.3〜3.5倍の厚みの断熱材を使用しているほか、コンクリートの基礎部分から柱、梁まで包み込むような断熱・気密層を作り出し、計画換気など最新技術を組み合わせることで、エアコン一台で夏は涼しく冬は暖かく、一年中を快適に過ごすことができる。

特に気密性能については、社長自ら社内大工向けに勉強会を開いたり、外部講師を迎えて研修会を開催したりと、オンラインのスキルを身に付けることで、他社を上回る品質基準の保証を可能にした。気密性能を測定する機械を導入し、現場で実際に測定して具体的な数値を示すなど、納得感のある施工でお客様の満足を引き出している。磨き上げたデザイン力と高断熱・高気密の技術、ノウハウを武器に、これまで未開拓だった新築住宅の市場に新たな事業の幅を広げることができた。



2重の気密層により高い気密性と断熱性を発揮



勉強会により自社大工職人が高い知識と技術を持って施工



使いやすさと照明を工夫したトイレリフォーム

リフォーム技術の幅を広げ
目の前の商機を
引き寄せる

「培ってきた強みを従来の市場であるリフォームにも生かしていく」と佐名田さん。建築年数や構造、状態が様々な中古住宅を、お客様のニーズに合わせて高性能エコハウスにリフォームできる技術を持った会社は全国でも数少ない。ターゲットを広げ、コスト

の問題で新築を断念していたお客様を積極的に取り込むことで、目の前の商機をつかみ取り、ネットなどを經由して大口のリフォーム受注が舞い込むようになったという。

「とんがった地域工務店」を目指して、地域に密着した付加価値の高い住まいを提供するアイビ建築。夏でも涼しく快適な我が家で、今日も家族の幸せを包み込む。

解説!! 知恵のポイント

Point.1 地域客に目を向けた経営

お客様とのコミュニケーションを大切に、施主やその家族の思い・こだわりを反映した住まいづくり。距離感の近いサービス提供で、本社のある伏見区、宇治市を中心に口コミでリピーターを増やす。

Point.2 技術の深掘りと転用

京都随一の高性能エコハウスを提供。新築事業への新規参入だけでなく、デザインで実績のあるリフォーム事業にも高断熱・高気密の技術を取り入れることで、市場競争に打ち勝つ強みを生み出す。

Point.3 人を活かす経営

スタッフや職人が身に付けた経験値を「見える化」し、会社全体の資産として活用できる仕組みづくり。勉強会や個人面談を定期的に開催するなど、一人ひとりがやりがいを感じられる環境を提供する。

応援
します!

経営革新・知恵の経営に取り組む企業のご相談にお応えします。
【相談無料】TEL.075-341-9781
中小企業支援部 知恵産業推進課